病院からのお知らせ

外来医師担当表

平成29年1月1日現在

診療受付時間　平　日　午前8時45分～11時30分　午後1時～3時
土曜日　午前8時45分～11時

	月	火	水	木	金	土
内　科	脇田教授	中野准教授	高橋医師	脇田教授	交代制※1)	交代制※2)
緩和ケア・外科	東口教授	中川医師	伊藤准教授	大原講師	都築医師	交代制※3)
リハビリテーション科	前島教授	岡本講師	岡﨑准教授	前田医師	園田教授	交代制※4)
歯　科	金森講師	金森講師	金森講師	金森講師	休　診	金森講師
ものわすれ外来（予約制）	脇田教授 隔週15:00～16:30		脇田教授 14:00～16:30			
セカンドオピニオン外来	園田教授 リハビリテーション全般（不在の週あり）	東口教授 癌全般、消化器疾患、栄養疾患 15:00～16:00※予約制 脇田教授 認知症、神経疾患 15:00～16:00※予約制				

※1) 内科：金曜日は第1、3、5週：中野准教授、第2、4週：高橋医師が交代で診察します。※2) 内科：土曜日は脇田教授・中野准教授・高橋医師が交代で診察します。※3)外科：土曜日は伊藤准教授・大原講師・都築医師・中川医師が交代で診察します。
※4)リハ科：土曜日は岡本講師・淺野医師・岡﨑准教授が交代で診察します。
ものわすれ外来の予約は**059-252-1555**までお問合せください。

看護師就職説明会

場所　藤田保健衛生大学七栗記念病院
時間　10:00～12:00

平成28年度 随時受付中　※日・祝日・年末年始は除く

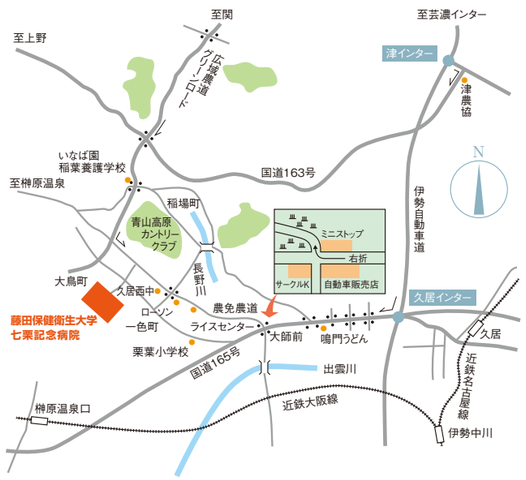
スケジュール

10:00～10:50	病院見学・看護部紹介 教育体制、人事概要の説明
10:50～11:30	病院内見学
11:30～12:00	先輩看護師との交流会

交通案内：下記アクセスをご覧ください。近鉄久居駅・榊原温泉口までお迎えに上がります。

お問合せ　看護部・人事担当　メール　hp4kango@fujita-hu.ac.jp

中途採用・潜在看護師大歓迎です。採用試験は随時実施しています。お気軽にお問合せください。



当院までのアクセス

公共交通機関
●名古屋・伊勢方面から
近鉄名古屋線 久居駅下車、バス榊原温泉口・榊原車庫前行（下村経由）に乗車。
「七栗記念病院口」下車、徒歩5分　または、「七栗記念病院前」下車、徒歩1分
※「七栗記念病院前」のバス停については、停車しない時間帯があります。ご注意ください。
※バス乗車時間約20分、タクシー乗車時間約15分

乗用車
●大阪・京都方面から
近鉄大阪線榊原温泉口駅下車、タクシー乗車時間約15分
●伊勢自動車道
久居インターチェンジより7km約10分

facebook
セミナーの案内や、イベントの報告、
就職説明会の開催情報の発進サイト
Facebook「藤田保健衛生大学七栗記念病院」
http://www.facebook.com.nanakuri

編　集　藤田保健衛生大学七栗記念病院広報委員会
発行人　園田 茂
〒514-1295 三重県津市大鳥町424番地の1
電 話 059-252-1555（代表）
FAX 059-252-1383
http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/

Public relations magazine Nanakuri
vol.48
2017.January

患者さまと医療をつなぐ

広報誌 ななくり

Contents

● 病院の顔
● リハビリコーナー
● 外来医師担当表
● 看護師募集・就職説明会案内

Pick UP

がん患者の栄養

年頭所感

七栗記念病院の今とこれから

藤田保健衛生大学七栗記念病院
病院長　園田　茂

七栗サナトリウムから七栗記念病院へと名称変更して1年が経ちました。5階病棟は2016年9月に療養型病棟から回復期リハビリテーション病棟に変わり、3つの回復期リハビリテーション病棟体制で急性期病院から直接転院してくる患者さんをよりスムーズに受け入れております。また4階一般病棟のなかに緩和ケアを行いつつ化学療法などもできるハイブリッド緩和ケアを実現するための改装が行われました。訪問リハビリテーションも開始しました。これらは、七栗が今後の医療情勢の変化に対応し、さらに皆さまのお役に立つためのアクションです。
これから病院前面への増築、リハビリテーション施設の拡充へと進みます。同時に、私たちの特徴ある医療、リハビリテーション、栄養サポート、緩和ケア、認知症医療などを、周囲の医療関係者、住民の皆さまにわかりやすくお伝えできるよう、公開講座や七栗ツアーなども増やして参ります。
常に前に進み続ける七栗を今年もご覧下さい。皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

病院の顔　管理栄養士係長　堀内 薫

「食べること」

「食べること」「自分らしく生きること」この二つの言葉は大きく関係しています。七栗食養課では、「食べること」の意味を単なる生きるための栄養補給と捉えるのではなく、「自分らしく生きる」毎日の生活を自分らしく過ごしていただくために重要なことと受け止め、日々患者さまの食事作りと栄養管理を行っています。また、私たちの食事を院内食堂「セブラン七つの栗」で召し上がることができますので、ぜひお越しください。お待ちしております。

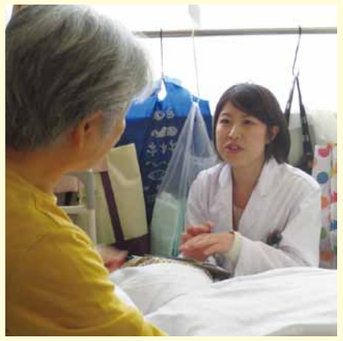
リハビリコーナー　訪問リハ担当　堀 和朗

平成28年8月から訪問リハビリをはじめ、リハビリによる在宅生活を支援しています。退院後もリハビリを続けるためのプログラムの提案や指導、安全に生活できるための動作の練習、家族への指導、福祉用具や住宅環境への助言、家事や趣味の手助けなどを実際にお住まいの在宅で行います。訪問リハビリを利用したい方、ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

がん患者の栄養

多くの患者さまは、がんやがん治療の影響のために十分な量の食べ物を摂取することができません。がんの治療前、治療中、治療後に正しい種類の食事を摂ることができれば、患者さまはより快適かつ活動的に生活できるようになります。
七栗記念病院では、他職種との連携を行い患者さまの栄養管理・給食管理やQOL（生活の質）の向上に取り組んでいます。

医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などから成るチームで、栄養状態の把握とプランを立てています。管理栄養士はベッドサイド訪問を行い、患者さまの意向に沿った食事の提供に努めています。



当院ではがんの方や低栄養状態の方に対しての栄養指導を積極的に行っています。食事について気になることがある方はご相談に応じます。
お気軽にお声かけください。

広報誌 ななくり　平成29年1月発行

食べやすい食事の工夫（個人対応）

分量の調整

一般食

ハーフ（1/2）食

クォーター（1/4）食

摂取しやすいと好評のメニュー

症状緩和目的で提供しているものと効能

BCAA	筋力維持、倦怠感の緩和
クエン酸	疲労回復
L-カルニチン	効率のよい脂肪代謝

亜鉛	味覚障害や食欲不振の改善
ビタミンB1	効率のよいエネルギー代謝
アルギニン	創傷治癒促進

コエンザイムQ10	細胞活性
n-3系脂肪酸	抗炎症作用、免疫力改善